

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	新型インフルエンザ等感染症対策事業			会計	款	項	目	大	小
				01	04	01	01	10	52
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	健康増進課				
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	伊原 理香				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住・在勤・在学者	意図	新型インフルエンザ等発生時に感染拡大防止を図り、被害を最小限に抑える。
事業内容	新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新型インフルエンザ発生時に迅速に対応できるよう必要物品を備蓄する。発生段階に応じた対策を講じ市民に適切な情報提供を行い健康被害及び市の社会的、経済的損失を最小限に抑える。			
事業開始から現在までの状況変化	平成20年度強毒性の新型インフルエンザに備えて感染防護服、消毒剤等を購入した。平成24年度には、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が施行され、市においても対策本部条例を制定した。25年度には千葉県の実行計画が公表され、27年度は、市行動計画を策定した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	感染による死者数	0	0	0	人	↓↓↓	
②	感染者数	0	0	0	件	↓↓↓		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 新型インフルエンザ等感染症の国内発生は無かった。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,845,564	1,405,207	2,341,008				
事業費(b)(円)		472,564	62,807	1,022,608				
うち一般財源		472,564	62,807	1,022,608				
職員給与費(c)(円)		1,373,000	1,342,400	1,318,400				
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	医師会をはじめとする関係機関と連携し、対応マニュアル及びワクチンの住民接種のマニュアル策定に取り組む。	③取組における課題(Check)	対応マニュアルに基づき住民接種のマニュアルを策定する必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	住民接種のマニュアル策定を見据えた新型インフルエンザ等予防接種の対応マニュアルの策定を進めた。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	対応マニュアル及び住民接種のマニュアルを策定するとともに、既存の個人防護具の更新及び住民接種分の個人防護具を配備する。